

- 1 SHOEIアタッチメント3を組み立てる
- 2 ベースプレート / 面ファスナーを取付ける
- 3 SHOEIアタッチメント3をヘルメットに取付ける
- 4 接着硬化まで24時間待つ **重要**
- 5 B+COM本体を取付ける

※ (+)ドライバー番号:No.1が必要です

SB6XR / ONEに付属のベースプレートの準備
クリップ、面ファスナー等を全て外し、
貼付け面を付属のアルコールシートで脱脂洗浄してください

SHOEIアタッチメント3をヘルメットに取付ける

接着硬化まで24時間待つ **重要**

接着初期は接着力が弱いため、完全に接着硬化するまでご利用しないでください。接着硬化まで約24時間を要します

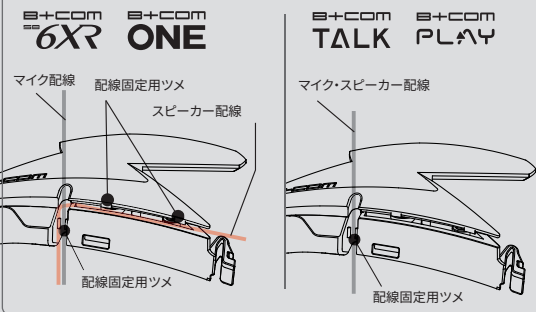
B+COM本体を取付ける

・使用上のご注意:

ご使用のインカムによっては、ヘルメットのサンバイザーレバーとインカムのボタンの位置が極めて近くなる場合があります。サンバイザーレバー操作時はインカムの誤操作にご注意ください。

ケーブルの取回し

本製品には、マイク、スピーカーケーブルを通してきれいに格納できるケーブルホルダーが搭載されています。図を参考に配線してください。



- 1 ご使用のヘルメットに合わせてトップパーツを選んでボトムパーツとネジ止めで組み立てます

トップパーツ ×2種

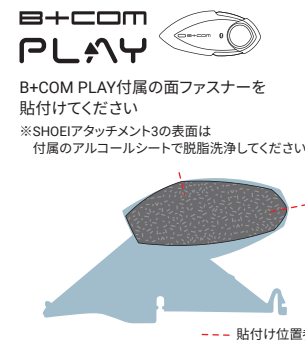
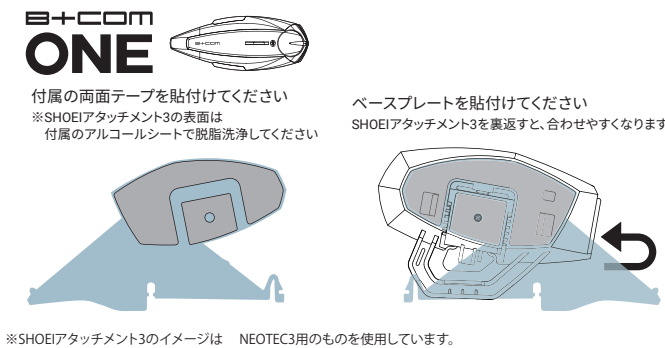
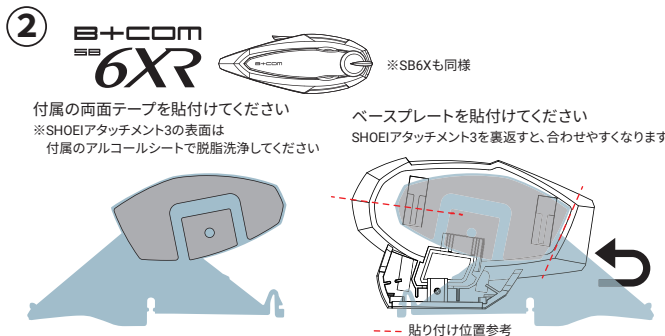
A NEOTEC3用

or

B GT-Air3用

ボトムパーツ(共通)

M2x4mm ×3
(+)ドライバー番号:No.1



※SHOEIアタッチメント3のイメージは NEOTEC3用のものを使用しています。

- 3 ヘルメット左側のインターコムカバーを外します
- SHOEIアタッチメント3を、Aを支点にして矢印方向へスライドして取付け、枠部分を押し込んで、ロックさせます。

